

参 加 要 領

ショートショートとはとても短い小説のことで、漫画で言えば4コマ漫画のように気楽に読めることが特徴です。日本では、SF作家の星新一氏（1926-1997）が先駆者であり、彼が開拓したアイディアに満ちた新境地と独自の世界に多くの読者が魅了されてきました。

さて今回の【読書チャレンジ 2025（自由・連想・教えて感想!）】では、昨年と同様に『ひとにぎりの未来』（ショートショート 40 編を収録）を取り上げます。その中から、①「爆発」、②「感謝の日々」、③「はい」の3編を読書対象に指定します。

星新一氏のショートショートは、“ありそうな未来社会”と“ユニークな視点”、そして“読者の予想を裏切るような結末”が特徴と言えます。AI や自動化などの先端技術が急速に普及する時代を生きる皆さんは、星新一氏の作品をどのように受け止めるのでしょうか。

さあ、技術者を目指す学生諸君の柔軟な発想のもと、【読書チャレンジ 2025】に挑戦してください。皆さんの問題意識や想像力が試されています。まず1冊目として指定した『ひとにぎりの未来』の中の上記①～③のいずれか1編を選び、気になった事や最も興味深かった事柄について自分なりに考えてみてください。そして、それに関連する書籍（LCセンターの蔵書を推奨）を2冊目として自由に選んで、調べたり読み込んだりしながら、もっとユニークな解決策、違う結末、そして人類の営みへの警鐘などを感想文としてまとめてください。

今回の挑戦が、物事を多面的に観ることや考え抜く力を培い高めてくれるものと考えます。多くの学生諸君の参加をお待ちしています。

提 出 物： 感想文 1 枚（図表やイラストがある場合を含む）

・ A4 判用紙縦使い、両面使用可、手書き可

・ 読書対象を必ず明記 1 冊目 / 選定したショートショートの題名
（上記①～③のいずれか一つ）

2 冊目 / 各自選定の書名

提出期限： 2025 年 7 月 11 日（金）

提出場所： LCセンター図書館 2階カウンター（担当 飯島）

指定書籍： 『ひとにぎりの未来』（改版 新潮文庫 2002 年 352 頁） 貸出可

表 彰： 優秀賞 若干名（QUO カード三千円＋副賞）、佳作 若干名（QUO カード千円＋副賞）、参加賞（参加者全員に学食の食券）

審査結果： 9 月上旬に発表（LCセンターおよび同ホームページにて）
10 月上旬に表彰式（予定）

審 査 員： 学長 & 図書委員会の先生方

企 画： LCセンター & 中野道王（協力 ライブラリーサポーター）